



福島医発第0077号(地)

平成26年 4月 7日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 松田 峻一良

(公 印 省 略)

2014年度独立行政法人国立国際医療研究センター病院エイズ治療・
研究開発センター研修募集要項の送付について

エイズ治療・研究開発センターでは1997年度から、エイズ治療拠点病院を中心とする各医療機関の医療従事者を対象に、育成を目的とした研修を実施しておりますが、今般、2014年度におきましても、別紙「募集要項」に基づき研修生を募集する旨、案内がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解のうえ、貴会会員に対する周知方お願いいたします。

【照会先】

国立国際医療研究センター病院

エイズ治療・研究開発センター

医療情報室研修相談係 柳下 敏生

TEL 03-3202-7181 (内線 3259)

FAX 03-3208-4244 (医療情報室直通)

E-mail tyagishi@acc.ncgm.go.jp

小郡三井医師会より

学術・生涯教育担当理事 権藤秀之
感染症対策担当理事 白石恒明
会長 蒲池 壽

国際研セン発第 260327007 号

平成 26 年 3 月 27 日

各医師会 会長 様

独立行政法人国立国際医療研究センター理事長

2014 年度独立行政法人国立国際医療研究センター病院
エイズ治療・研究開発センター研修募集要項の送付について

国立国際医療研究センター病院エイズ治療・開発研究センターの運営につきましては、日頃から格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

エイズ治療・研究開発センターでは 1997 年度から、エイズ治療拠点病院を中心とする各医療機関の医療従事者を対象に、育成を目標とした研修を実施しております。2014 年度におきましても同封の募集要項のとおり研修生を募集することになりましたのでご案内申し上げます。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、貴会所属会員様への周知についてご配慮いただきますようお願い申し上げます。

なお、エイズ治療拠点病院へは別途文書にてお知らせしておりますので、念のため申し添えます。

募集要項、申込書等につきましては、3 月中に国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センターのウェブサイト (<http://www.acc.ncgm.go.jp/>) 内「研修のご案内」への掲載を予定しております。

(照会先)

国立国際医療研究センター病院

エイズ治療・研究開発センター

医療情報室研修相談係 柳下敏男

TEL 03-3202-7181 (内線 3259)

FAX 03-3208-4244 (医療情報室直通)

E-mail tyagishi@acc.ncgm.go.jp

2014 年度

独立行政法人国立国際医療研究センター
エイズ治療・研究開発センター研修
(ACC Clinical Training Course)

募集要項



1. エイズ治療・研究開発センター(AIDS Clinical Center:ACC)の概要

ACC は、臨床、臨床研究、情報提供及び研修の 4 つの主な機能を有しており、国内外の HIV 診療、研究機関との協力体制の下に、エイズの最先端医療の提供と、エイズ診療の全国的なレベルの向上を図るため、ブロック拠点病院並びに全国約 380 ヶ所の拠点病院との連携を進めています。

2. エイズ治療・研究開発センター研修(ACC Clinical Training Course)とは

エイズ治療・研究開発センター研修は、実際に HIV 感染者の診療・看護等にあたる医療従事者の育成を目標としています。2014 年度は以下の計 8 コースを設置します。

- (1) 1 週間コース
- (2) 薬剤師コース
- (3) 歯科コース
- (4) 1 ヶ月コース(コーディネーターナースコース)
- (5) 短期・基礎コース
- (6) アップデートコース
- (7) 地域支援者コース
- (8) 周産期・小児医療コース

<各コースの概要>

(1) 1 週間コース、(2) 薬剤師コース、(3) 歯科コース、(4) 1 ヶ月コース

講義(基礎的・専門的)や専門外来、治療・研究開発センター病棟等における実習・見学、さらに HIV 感染者との交流を通じて患者理解を深めることができる、専門的な研修です。

◎ 研修を効果的に行うため、研修前に自施設における HIV 感染症診療・看護等の状況の概要を把握するとともに、専門用語(疾患名・薬剤名)についても各自予習をお願いします(医師、薬剤師以外の職種の方には、事前のアンケート、研修時に行うプレゼンテーションの準備を研修決定時に依頼します)。

◎ 各ブロック拠点病院が実施している研修、あるいは当センターの「短期・基礎コース」の修了後に受講されるとより理解しやすい内容となっています。

研修の目標は、以下のとおりです。

- 1. HIV 感染症/AIDS に関する基礎的・専門的知識、情報、技術を身に付け診療・看護等に対応できる医師、薬剤師、看護師その他コメディカルスタッフを養成する。
- 2. 診療情報提供や対外支援活動を紹介し、HIV 感染症診療に携わる医療従事者の全国的ネットワークを構築する。

(5) 短期・基礎コース

HIV 感染症診療の経験が乏しい、あるいはこれから初めて HIV 感染症診療に携わる医療従事者を対象に、短時間で効率的に HIV 感染症/AIDS の基礎について学習する内容となっています。

(6) アップデートコース

既に HIV 感染症診療に携わっている医療従事者を対象に、HIV 感染症診療に関わる直近数年間の情報(治療ガイドライン・新規薬剤・問題となっている合併症など)について、短時間で効率的に知識をアップデートするためのコースです。

(7) 地域支援者コース

医療機関と連携して実施する療養支援について学習する研修です。

長期生存時代の HIV 感染者の療養支援について啓発し、ネットワークを構築することを目標としています。

(8) 周産期・小児医療コース

HIV 感染女性の妊娠・出産に関する診療・ケアと小児の診療・ケアに関して学習する研修です。研修の目標は、以下のとおりです。

1. HIV 感染妊婦及び小児に対し適切な診療・ケアを提供できる医療者を養成する。
2. HIV 感染妊婦及び小児に対する診療・ケアについて情報交換するためのネットワークを構築する。

3. 開催時期・募集人員

(1) 1 週間コース(5 日間): 年 4 回実施

第 1 回 2014 年 6 月 2 日(月)～6 月 6 日(金)

第 2 回 2014 年 6 月 30 日(月)～7 月 4 日(金)

第 3 回 2014 年 9 月 1 日(月)～9 月 5 日(金)

第 4 回 2014 年 10 月 6 日(月)～10 月 10 日(金)

募集人員(1 回あたり):

【医師】5 名 【看護師等】(外来実習)3 名、(病棟実習)3 名

※【看護師等】とは、看護師、助産師、保健師のほかソーシャルワーカー、カウンセラー等のコメディカルスタッフを含みます。

<1 週間コースの講義風景>



(2) 薬剤師コース(2日間):年4回実施

第1回 2014年6月2日(月)～6月3日(火)
第2回 2014年6月30日(月)～7月1日(火)
第3回 2014年9月1日(月)～9月2日(火)
第4回 2014年10月6日(月)～10月7日(火)

募集人員(1回あたり):

【薬剤師】10名

(3) 歯科コース(3日間):年4回実施

第1回 2014年6月2日(月)～6月4日(水)
第2回 2014年6月30日(月)～7月2日(水)
第3回 2014年9月1日(月)～9月3日(水)
第4回 2014年10月6日(月)～10月8日(水)

募集人員(1回あたり):

【歯科医師等】4名 【歯科医師】2名 【歯科衛生士・歯科看護師】2名

(4) 1カ月コース(4週間):

2014年10月6日(月)～10月31日(金)

※ 最初の1週間は復習を目的に1週間コース【看護師等(外来実習)】と同じ内容の研修を行い、残り3週間でより専門的な研修を行います。

※ 4週間連続での受講が難しい場合には、受け入れ時期の調整や研修日程の分割など御相談に応じますので、研修担当までお問い合わせください。

募集人員:

【看護師】2-3名(応相談)

(5) 短期・基礎コース(2日間):年1回実施

2015年1月29日(木)～1月30日(金)

募集人員:

【医師】【看護師等】【薬剤師】計50名

※ 看護師等とは、看護師、助産師、保健師のほかソーシャルワーカー、カウンセラー等のコメディカルスタッフを含みます。

(6) アップデートコース(1日間):年1回実施

2014年9月26日(金)

募集人員:

【医師】【看護師等】【薬剤師】計50名

※ 看護師等とは、看護師、助産師、保健師等のコメディカルスタッフを含みます。

(7) 地域支援者コース(1 日間): 年 1 回実施

2014 年 10 月 17 日(金)

募集人員:

【保健師】、【訪問看護師】、【ホームヘルパー】、【障がい者施設等職員】、【行政職員】

最低実施人数 10 名

障がい者施設等職員には老人保健施設職員を含みます。また、行政職員とは官公庁またはそれに準じる勤務先で医療福祉関係の業務に携わっている職員をいいます。

(8) 周産期・小児医療コース(1 日間): 年 1 回実施

2014 年 11 月 7 日(金)

募集人員:

【医師(産科又は小児科)】【看護師(産科又は小児科)又は助産師】

最低実施人数 20 名

※ 産科の医師と看護師・助産師、又は小児科の医師と看護師との合同での受講をお勧めしますが、1 施設 1 名でも応募可能です。

各コースとも、受入人員については申込状況に応じ増減調整をする場合があります。

4. 研修内容

(1)1 週間コース

①【医師】 別紙プログラム 1-①

②【看護師等(外来実習)】 別紙プログラム 1-②

③【看護師等(病棟実習)】 別紙プログラム 1-③

(2)薬剤師コース 別紙プログラム 2

(3)歯科コース 別紙プログラム 3

(4)1 カ月コース 別紙プログラム 4

(5)短期・基礎コース 別紙プログラム 5

(6)アップデートコース 別紙プログラム 6

(7)地域支援者コース 別紙プログラム 7

(8)周産期・小児医療コース 別紙プログラム 8

(プログラムは適宜変更される場合があります)

5. 対象者

(1) 1 週間コース【医師】、【看護師等(外来実習)】、【看護師等(病棟実習)】

現在勤務先医療機関もしくは行政機関等において、主として HIV 感染者の診療(看護・服薬指導)や HIV 感染症/AIDS 対策に携わる実務担当者等であり、研修修了後も継続的に同診療・看護等の実務担当者、指導者として携われる者とする。さらに、HIV 感染症/AIDS の専門的知識向上、チーム医療を率先実施する医療体制の整備を目的としているため、応募者多数の場合は、以下の要件 A と B の複数該当者を研修受入の優先要件とします。

A. ブロック拠点病院担当者、もしくは拠点病院担当者

B. 同一施設より医師と看護師等の複数にて同一日程で申込をしている者

【看護師等(外来実習)】・【看護師等(病棟実習)】においては、以上の要件以外に以下の C と D の優先要件があります。

【看護師等(外来実習)】

C. 各ブロック拠点病院が主催する HIV/AIDS 研修の受講者

【看護師等(病棟実習)】

D. HIV 感染者の看護経験を有し、看護師経験が 5 年以上の者

(2) 薬剤師コース

現在勤務先医療機関・保険調剤薬局において、HIV 感染者の指導経験を有し、薬剤師経験が 5 年以上の者であり、研修修了後も継続的に同指導の実務担当者、指導者として携われる者とします。さらに HIV 感染症/AIDS に関する専門的知識向上、チーム医療を率先実施する医療体制の整備を目的としているため、対象者多数の場合は、以下の要件 A の該当者を研修受入の優先要件とします。

A. ブロック拠点病院担当者、もしくは拠点病院担当者、または HIV 感染者の院外処方を多数受けている保険調剤薬局担当者

※ なお、この研修は日本病院薬剤師会が認定する HIV 感染症薬物療法認定薬剤師の認定申請資格(6)HIV 感染症領域の講習会(10 時間、5 単位)に該当します。(受講証発行)

(3) 歯科コース【歯科医師】、【歯科衛生士・歯科勤務の看護師】

現在勤務先医療機関等の歯科診療現場において HIV 感染者の歯科診療・口腔ケアに携わる実務担当者等であり、研修終了後も継続的に同診療・口腔ケアの実務担当者、指導者として携われる者とします。さらに HIV 感染症/AIDS の専門的知識向上、チーム医療を率先実施する医療体制の整備を目的としているため、対象者多数の場合は、以下の要件 A と B の複数該当者を研修受入の優先要件とします。

A. ブロック拠点病院担当者、もしくは拠点病院担当者

B. 同一施設より歯科医師と歯科衛生士・歯科勤務の看護師の複数にて同一日程で申込をしている者

(4) 1ヶ月コース(コーディネーターナースコース)【看護師】

現在勤務先医療機関等において、主として HIV 感染者の外来看護に携わる実務担当者であり、研修修了後も継続的に看護等の実務担当者、指導者として携われる以下の者となります。

診療報酬「ウイルス疾患管理料 2」の加算が算定できる施設(あるいは算定の方針である施設)の施設長が推薦する HIV/AIDS ケアの担当看護師(候補者を含む)

HIV 感染症/AIDS に関する専門的知識向上、チーム医療を率先実施する医療体制の整備を目的としているため、対象者多数の場合は、以下の要件 A と B の複数該当者を研修受入の優先要件とします。

- A. ブロック拠点病院担当者、もしくは中核拠点病院担当者
- B. 各ブロック拠点病院が主催する HIV/AIDS 研修の受講者

(5) 短期・基礎コース

HIV 感染症診療の経験が乏しい、あるいはこれから初めて HIV 感染症診療(医療・看護・服薬指導等)に携わる医療従事者、行政機関における HIV 感染症/AIDS 対策の担当者、または HIV 感染症/AIDS の基礎について短期間で学習したい医療従事者となります。

※ 北海道・東北ブロック・関東信越ブロックに所属する国立病院機構施設の職員において、国立病院機構本部が主催する「HIV 感染症研修会」と同一内容であるため、後日、同機構本部において募集する研修会に応募するようお願いします。

(6) アップデートコース

既に HIV 感染症診療に携わっている医療従事者となります。HIV 感染症に関する最低限の知識と経験を有する前提で講義が行われますので、診療経験の全くない方は(5)短期・基礎コース やブロック・中核拠点主催の研修を受講後にお申し込み下さい。

(7) 地域支援者コース

現在勤務先で HIV 感染者の療養支援に携わる実務担当者、または将来的に携わる予定の従事者。もしくは行政機関にて HIV 感染者の療養支援について学習したい従事者となります。

(8) 周産期・小児医療コース

現在勤務先医療機関において、主として HIV 感染者の診療(看護・服薬指導)や HIV 感染症/AIDS 対策に携わる実務担当者等であり、研修修了後も継続的に同診療・看護等の実務担当者、指導者として携われる者となります。

6. 研修用教材

テキスト等必要資料は研修開始時に配布します。

7. 研修参加費

旅費(交通費、宿泊費)、研修時の外部機関見学にかかる交通費は各自ご負担下さい。

エイズ拠点病院職員における旅費（交通費、宿泊費）申請等については、所属施設または都道府県等のエイズ対策業務担当課に確認してください。

8. 修了証

研修受講修了者には修了証（受講証）を授与します。

本研修の修了者は、参加日数に応じて、日本エイズ学会「学会認定医・指導医」、同「認定 HIV 感染症看護師・認定 HIV 感染症指導看護師」、日本病院薬剤師会「HIV 感染症専門薬剤師」「HIV 感染症薬物療法認定薬剤師」の認定取得・更新の際に必要な単位を取得できます（取得可能な単位数については各認定団体にお問い合わせ下さい）。

9. 宿泊施設

必要に応じ、各自で手配してください。

（参考として、研修受講決定者宛の事務連絡に当センター近隣の宿泊施設リストを添付します）

10. 申込方法

申込書に必要事項を記入し、所属施設長（各地方自治体【都道府県】単位でとりまとめ申し込みされる際は、その役職者）の公印を押印し、以下に記載する応募期間内に郵送（必着）で提出してください。

応募期間

(1) 1 週間コース

(2) 薬剤師コース【薬剤師】

(3) 歯科コース【歯科医師】【歯科衛生士・歯科勤務の看護師】

第 1 回 2014 年 4 月 1 日（火）～2014 年 4 月 30 日（水）

第 2 回 2014 年 4 月 1 日（火）～2014 年 5 月 16 日（金）

第 3 回 2014 年 4 月 1 日（火）～2014 年 7 月 18 日（金）

第 4 回 2014 年 4 月 1 日（火）～2014 年 8 月 22 日（金）

(4)1 カ月コース【コーディネーターナース(CN)コース】

2014 年 4 月 1 日（火）～2012 年 8 月 22 日（金）

(5)短期・基礎コース

2014 年 4 月 1 日（火）～2014 年 12 月 12 日（金）

(6)アップデートコース

2014 年 4 月 1 日（火）～2014 年 8 月 15 日（金）

(7)地域支援者コース

2014 年 4 月 1 日（火）～2014 年 9 月 5 日（金）

(8)周産期・小児医療コース

2014 年 4 月 1 日(火)～2012 年 9 月 26 日(金)

※

1. 応募封筒には「エイズ治療・研究開発センター研修申込書 在中」と朱書してください。
2. 受入の可否については、申込書を選考のうえ、当該研修開始の 1 ヶ月前までに各申込施設長宛に文書で通知します。
3. 各コースとも、受入人員については申込状況に応じ増減調整をする場合があります。
4. 1 週間コース、薬剤師コース、歯科コースの申込については、各回の応募期限内に到達した申込書により当該回の選考を行います。当該回の選考に漏れた場合は、次回の選考に組み入れます。
5. 申込書類の記入方法については、記入例を示してあるので参考にしてください。
6. 申込書に記入いただいた個人情報、受講者選考及び各施設への受入可否連絡の目的以外に使用することはありません。
7. その他不明な事項については、11. 申込送付先、問い合わせ先に照会してください。

11. 申込書送付先、問い合わせ先

〒162-8655

東京都新宿区戸山 1-21-1

独立行政法人国立国際医療研究センター

エイズ治療・研究開発センター

医療情報室 研修相談係

TEL 03-3202-7181(内線 3259)

FAX 03-3208-4244(医療情報室直通)

E-mail: webmaster@acc.ncgm.go.jp

※

1. 研修受講決定者に関する内容、個人情報に関する内容については回答できません。
2. 電話での問い合わせについては、土曜日・日曜日・祝日を除く日の原則 10:00～12:00、14:00～16:00 です。
3. FAX での問い合わせについては 24 時間受付可能ですが、回答は翌日以降になります。問い合わせには必ず所属施設名、氏名、連絡先を記載してください。所属施設名等の記載がない場合は、返信(回答)出来ない場合があります。
4. E-mail の問い合わせについては 24 時間受付可能ですが、回答は翌日以降になります。また共用のメールアドレスのため、必ず件名に「エイズ治療・研究開発センター研修について」と記載し、所属施設名、氏名、回答すべき連絡先を記載してください。所属施設名等の記載がない場合は、返信(回答)出来ない場合があります。

2014年度 医師コースプログラム

※1 診療衣(白衣)着用のプログラムについては、青字で表示

※2 当センター外の見学については、緑字で表示

	1日目(月)	2日目(火)	3日目(水)	4日目(木)	5日目(金)
午前	集合・受付(ACC紹介DVD上映) 8:40(会議室1) オリエンテーション・研修生自己紹介 9:00 - 9:20(会議室1) イントロダクション 9:20 - 9:40(会議室1) HIV感染症の基礎 9:40 - 10:30(会議室1) 薬害被害の現状と課題 10:40 - 11:00(会議室1) HIV感染症診療における包括ケア 11:10 - 12:00(会議室1)	集合・受付 8:20(会議室1) HIV感染者の感染管理 08:30 - 09:00(会議室1) 血液暴露事故への対応 09:00 - 09:30(会議室1) 非AIDS合併症・長期毒性 09:40 - 10:20(会議室1) 薬物相互作用の管理 10:30 - 11:00(会議室1) 患者理解「患者の体験に学ぶ」 11:10 - 12:00(会議室1)	集合・受付・移動 8:20(会議室1) ウイルス関連疾患(CMV/HHV-8/JCV) 8:30 - 9:30(会議室1) 抗酸菌感染症 9:40 - 10:40(会議室1) 病棟案内/病棟実習 11:00 - 13:00(病棟)	集合・受付・移動 8:20(会議室1) AIDS関連リンパ腫 8:30 - 9:30(会議室1) ニューモシスチス肺炎 9:40 - 10:40(会議室1) HIV関連神経認知障害(HAND) 10:50 - 11:30(会議室1)	集合・受付・移動 8:20(会議室1) 女性・小児とHIV感染症 8:30 - 9:20(会議室1) HIV感染症と口腔保健 9:30 - 10:20(会議室1) HIV感染症とカウンセリング 10:30 - 11:00(会議室1) HIV感染症の診断と告知 11:10 - 12:00(会議室1)
昼食 休憩	12:00 - 12:50	12:00 - 13:00	13:00 - 14:00	11:30 - 12:30	12:00 - 13:00
午後	抗HIV療法(治療ガイドライン) 12:50 - 14:00(会議室1) HIV感染症診療における薬剤師の役割 14:10 - 15:00(会議室1) HIV感染症診療における社会資源の活用 15:10 - 15:50(会議室1) 日和見疾患総論・免疫再構築症候群 16:00 - 17:00(会議室1)	血友病のマネジメント 13:00 - 13:50(会議室1) 外来カンファレンス 14:00 - 15:00(ACC会議室) 外来オリエンテーション 15:00 - 15:20(専門外来) 社会福祉法人はばたき福祉事業団講義 16:00 -	入院カンファレンス、病棟回診 14:00 - 16:00(病棟) ケーススタディ1 16:00 - 17:00(会議室1)	ケーススタディ2 12:30 - 13:50(会議室1) 肝炎 14:00 - 14:50(会議室1) 性感染症 15:00 - 15:50(会議室1) 外来療養支援(サポート形成支援) 16:00 - 17:00(会議室1)	血液暴露事故の管理者対応 13:00 - 13:50(会議室2) 総括/質疑応答/修了証授与 14:00 - 15:00(会議室3)

2014年度 看護師等(外来実習)コースプログラム

※1 診療衣(白衣)着用のプログラムについては、青字で表示

※2 当センター外の見学については、緑字で表示

	1日目(月)	2日目(火)	3日目(水)	4日目(木)	5日目(金)
午前	集合・受付(ACC紹介DVD上映) 8:40(会議室1) オリエンテーション・研修生自己紹介 9:00 - 9:20(会議室1) イントロダクション 9:20 - 9:40(会議室1) HIV感染症の基礎 9:40 - 10:30(会議室1) 薬害被害の現状と課題 10:40 - 11:00(会議室1) HIV感染症診療における包括ケア 11:10 - 12:00(会議室1)	集合・受付 8:20(会議室1) HIV感染者の感染管理 08:30 - 09:00(会議室1) 血液暴露事故への対応 09:00 - 09:30(会議室1) 非AIDS合併症・長期毒性 09:40 - 10:20(会議室1) 薬物相互作用の管理 10:30 - 11:00(会議室1) 患者理解「患者の体験に学ぶ」 11:10 - 12:00(会議室1)	集合・受付・移動 8:30(ACC会議室前) 患者面接の技術 08:40 - 09:10(病棟) 病棟看護オリエンテーション 09:10 - 09:30(病棟) コーディネーターナース(CN)活動見学 09:40 - 13:00(専門外来・相談室他)	集合・受付・移動 8:20(会議室1) AIDS関連リンパ腫 8:30 - 9:30(会議室1) ニューモシスチス肺炎 9:40 - 10:40(会議室1) HIV関連神経認知障害(HAND) 10:50 - 11:30(会議室1)	集合・受付・移動 8:20(会議室1) 女性・小児とHIV感染症 8:30 - 9:20(会議室1) HIV感染症と口腔保健 9:30 - 10:20(会議室1) HIV感染症とカウンセリング 10:30 - 11:00(会議室1) HIV感染症の診断と告知 11:10 - 12:00(会議室1)
昼食 休憩 午後	12:00 - 12:50	12:00 - 13:00	13:00 - 13:50	11:30 - 12:50	12:00 - 12:50
	抗HIV療法(治療ガイドライン) 12:50 - 14:00(会議室1) HIV感染症診療における薬剤師の役割 14:10 - 15:00(会議室1) HIV感染症診療における社会資源の活用 15:10 - 15:50(会議室1) 日和見疾患総論・免疫再構築症候群 16:00 - 17:00(会議室1)	血友病のマネジメント 13:00 - 13:50(会議室1) 外来カンファレンス 14:00 - 15:00(ACC会議室) 外来オリエンテーション 15:00 - 15:20(専門外来) 社会福祉法人はばたき福祉事業団講義 16:00 -	外来療養支援① 患者教育・服薬支援 13:50 - 14:50(会議室2) 外来療養支援② 連携・調整 14:50 - 15:50(会議室2) ※コーディネーターナースから病棟、 地域との連携事例をプレゼンテー ションし、意見交換を行う 外来の看護 16:00 - 17:00(会議室2)	ケースカンファレンス 12:50 - 14:50(会議室2) ※外来コース研修者が所属する施設の 事例をプレゼンテーションし、各研修者・ CNと意見交換を行う 性感染症 15:00 - 15:50(会議室1) 外来療養支援(サポート形成支援) 16:00 - 17:00(会議室1)	外来診療とCN活動見学のまとめ 12:50 - 13:50(会議室2) 総括/質疑応答/修了証授与 14:00 - 15:00(会議室3)

別紙1-③

2014年度 看護師等(病棟実習)コースプログラム

※1 診療衣(白衣)着用のプログラムについては、青字で表示

※2 当センター外の見学については、緑字で表示

	1日目(月)	2日目(火)	3日目(水)	4日目(木)	5日目(金)
午前	集合・受付(ACC紹介DVD上映) 8:40(会議室1) オリエンテーション・研修生自己紹介 9:00 - 9:20(会議室1) イントロダクション 9:20 - 9:40(会議室1) HIV感染症の基礎 9:40 - 10:30(会議室1) 薬害被害の現状と課題 10:40 - 11:00(会議室1) HIV感染症診療における包括ケア 11:10 - 12:00(会議室1)	集合・受付 8:20(会議室1) HIV感染者の感染管理 08:30 - 09:00(会議室1) 血液暴露事故への対応 09:00 - 09:30(会議室1) 非AIDS合併症・長期毒性 09:40 - 10:20(会議室1) 薬物相互作用の管理 10:30 - 11:00(会議室1) 患者理解「患者の体験に学ぶ」 11:10 - 12:00(会議室1)	集合・受付・移動 8:30(ACC会議室前) 患者面接の技術 08:40 - 09:10(病棟) 病棟看護オリエンテーション 09:10 - 09:30(病棟) 病棟実習 09:40 - 11:30(病棟) ※病棟実習の具体的なタイムスケジュール については病棟看護オリエンテーション時 に配布	集合・受付・移動 8:20(会議室1) AIDS関連リンパ腫 8:30 - 9:30(会議室1) ニューモシスチス肺炎 9:40 - 10:40(会議室1) HIV関連神経認知障害(HAND) 10:50 - 11:30(会議室1)	集合・受付・移動 8:20(会議室1) 女性・小児とHIV感染症 8:30 - 9:20(会議室1) HIV感染症と口腔保健 9:30 - 10:20(会議室1) HIV感染症とカウンセリング 10:30 - 11:00(会議室1) HIV感染症の診断と告知 11:10 - 12:00(会議室1)
昼食 休憩	12:00 - 12:50	12:00 - 13:00	11:30 - 12:30	11:30 - 12:50	12:00 - 12:50
午後	抗HIV療法(治療ガイドライン) 12:50 - 14:00(会議室1) HIV感染症診療における薬剤師の役割 14:10 - 15:00(会議室1) HIV感染症診療における社会資源の活用 15:10 - 15:50(会議室1) 日和見疾患総論・免疫再構築症候群 16:00 - 17:00(会議室1)	血友病のマネジメント 13:00 - 13:50(会議室1) 外来カンファレンス 14:00 - 15:00(ACC会議室) 外来オリエンテーション 15:00 - 15:20(専門外来) 社会福祉法人はばたき福祉事業団講義 16:00 -	病棟実習 12:30 - 15:30(病棟) ・日和見疾患の看護 (PCP, PML, 悪性リンパ腫等) ・患者教育 ・患者との面談 ※ 入院状況により内容変更あり 外来の看護 16:00 - 17:00(会議室2)	ケースカンファレンス 12:50 - 14:50(会議室2) ※外来コース研修者が所属する施設の 事例をプレゼンテーションし、各研修者・ CNと意見交換を行う 性感染症 15:00 - 15:50(会議室1) 外来療養支援(サポート形成支援) 16:00 - 17:00(会議室1)	病棟実習のまとめ 12:50 - 13:50(病棟) 総括/質疑応答/修了証授与 14:00 - 15:00(会議室3)

別紙 2

2014年度 薬剤師2日間コースプログラム

	1日目(月)	2日目(火)
午前	集合・受付(ACC紹介DVD上映) 8:40(会議室1) オリエンテーション・研修生自己紹介 9:00 - 9:20(会議室1) イントロダクション 9:20 - 9:40(会議室1) HIV感染症の基礎 9:40 - 10:30(会議室1) 薬害被害の現状と課題 10:40 - 11:00(会議室1) HIV感染症診療における包括ケア 11:10 - 12:00(会議室1)	集合・受付 8:20(会議室1) HIV感染者の感染管理 08:30 - 09:00(会議室1) 血液暴露事故への対応 09:00 - 09:30(会議室1) 非AIDS合併症・長期毒性 09:40 - 10:20(会議室1) 薬物相互作用の管理 10:30 - 11:00(会議室1) 患者理解「患者の体験に学ぶ」 11:10 - 12:00(会議室1)
昼食 休憩	12:00 - 12:50	12:00 - 13:00
午後	抗HIV療法(治療ガイドライン) 12:50 - 14:00(会議室1) HIV感染症診療における薬剤師の役割 14:10 - 15:00(会議室1) HIV感染症診療における社会資源の活用 15:10 - 15:50(会議室1) 日和見疾患総論・免疫再構築症候群 16:00 - 17:00(会議室1)	血友病のマネジメント 13:00 - 13:50(会議室1) 総括/質疑応答/修了証授与 13:50 - 15:00(会議室)

2014年度 歯科3日間コースプログラム

※1 診療衣(白衣)着用のプログラムについては、青字で表示

※2 当センター外の見学については、緑字で表示

	1日目(月)	2日目(火)	3日目(水)
午前	集合・受付(ACC紹介DVD上映) 8:40(会議室1) オリエンテーション・研修生自己紹介 9:00 - 9:20(会議室1) イントロダクション 9:20 - 9:40(会議室1) HIV感染症の基礎 9:40 - 10:30(会議室1) 薬害被害の現状と課題 10:40 - 11:00(会議室1) HIV感染症診療における包括ケア 11:10 - 12:00(会議室1)	集合・受付 8:20(会議室1) HIV感染者の感染管理 08:30 - 09:00(会議室1) 血液暴露事故への対応 09:00 - 09:30(会議室1) 非AIDS合併症・長期毒性 09:40 - 10:20(会議室1) 薬物相互作用の管理 10:30 - 11:00(会議室1) 患者理解「患者の体験に学ぶ」 11:10 - 12:00(会議室1)	集合・受付・移動 9:40(会議室3) 歯科受診支援 9:50 - 10:50(会議室3) 歯科総論 11:00 - 12:00(会議室3)
昼食 休憩	12:00 - 12:50	12:00 - 13:00	12:00 - 13:00
午後	抗HIV療法(治療ガイドライン) 12:50 - 14:00(会議室1) HIV感染症診療における薬剤師の役割 14:10 - 15:00(会議室1) HIV感染症診療における社会資源の活用 15:10 - 15:50(会議室1) 日和見疾患総論・免疫再構築症候群 16:00 - 17:00(会議室1)	血友病のマネジメント 13:00 - 13:50(会議室1) 外来カンファレンス 14:00 - 15:00(ACC会議室) 外来オリエンテーション 15:00 - 15:20(専門外来) 社会福祉法人はばたき福祉事業団講義 16:00 -	歯科各論/DVD紹介 13:00 - 14:00(会議室3) 歯科外来見学 14:15 - 14:50 総括/質疑応答/修了証授与 15:00 - 16:00(会議室3)

2014年度 1ヶ月コース プログラム

第1週	10/6(月)	10/7(火)	10/8(水)	10/9(木)	10/10(金)
午前	1週間コース(看護師等:外来実習)と同じ	1週間コース(看護師等:外来実習)と同じ	1週間コース(看護師等:外来実習)と同じ	9:00 - 12:30(ケア支援室) 1ヶ月研修オリエンテーション	1週間コース(看護師等:外来実習)と同じ
午後				1週間コース(看護師等:外来実習)と同じ	
第2週	10/13(月)	10/14(火)	10/15(水)	10/16(木)	10/17(金)
午前	(体育の日)	8:30～ CN活動実習	8:30～ CN活動実習	8:30～ CN活動実習	8:30～ CN活動実習
午後		14:00 - 16:00(ACC会議室) 外来カンファレンス	14:00 - 16:00(12階東病棟) 入院カンファレンス、病棟回診	15:00 - 16:00(ACC会議室) ①治療継続の困難症例へのアプローチ ／調整職	13:00 - 14:00(ACC会議室) ②外国人症例へのアプローチ／CN 15:30 - 17:00(ACC会議室) カルテミーティング
第3週	10/20(月)	10/21(火)	10/22(水)	10/23(木)	10/24(金)
午前	8:30～ CN活動実習	8:30～ CN活動実習	8:30～ CN活動実習	8:30～ CN活動実習	8:30～ CN活動実習
午後	16:00 - 17:00(ACC会議室) ケアミーティング	14:00 - 16:00(ACC会議室) 外来カンファレンス	14:00 - 15:00(ACC会議室) CN 15:30 - 16:30(ACC会議室) ④女性症例へのアプローチ／CN		13:00 - 14:00(ACC会議室) ⑤医療連携のプロセス／CN 15:30 - 17:00(ACC会議室) カルテミーティング
第4週	10/27(月)	10/28(火)	10/29(水)	10/30(木)	10/31(金)
午前	8:30～ CN活動実習	8:30～ CN活動実習	8:30～ CN活動実習	8:30～ CN活動実習	8:30 - 12:00 1ヶ月研修まとめ・修了証授与
午後	14:30 - 15:30(ACC会議室) ⑥在宅療養支援のプロセス／調整職 16:00 - 17:00(ACC会議室) ケアミーティング	14:00 - 16:00(ACC会議室) 外来カンファレンス		14:00 - 16:00(ACC会議室) 事例発表・評価	

2014年度短期・基礎コースプログラム

1日目（木曜日）

時 間	講 義 内 容	講師氏名	役 職
10:00 - 10:20	集合・受付・ACC紹介DVD上映	研修相談係	
10:20 - 10:25	開会挨拶		
10:25 - 10:30	オリエンテーション	研修相談係	
10:30 - 11:10	HIV感染症の基礎とデータの見方		
11:20 - 12:00	HIV感染者/AIDS患者に対する包括ケア		
12:00 - 13:00	昼休み		
13:00 - 14:00	抗HIV療法ガイドライン		
14:10 - 15:00	服薬指導・副作用・薬物相互作用の考え方		
15:20 - 16:20	日和見疾患（総論）		
16:30 - 17:00	HIV感染者の入院・外来看護		
17:00 -	ACC外来見学（希望者）		

総合司会

2日目（金曜日）

時 間	講 義 内 容	講師氏名	役 職
8:50 - 9:00	集合・受付		
9:00 - 9:30	針刺し事故防止と暴露後対応		
9:40 - 10:30	HIV感染症診療における社会資源の活用		
10:40 - 11:30	HIV感染症の診断と告知		
11:30 - 12:30	昼休み		
12:30 - 15:00	ケーススタディ（グループディスカッション）		
15:00 - 15:30	総合討論・質疑応答		
15:30 - 15:40	閉会挨拶		

総合司会

2014年度 アップデートコースプログラム

2014年9月26日（金）

会 場：

時 間	講 義 内 容	講師氏名	役 職
9:00 - 9:20	集合・受付		
9:20 - 9:25	開会挨拶		
9:25 - 9:30	オリエンテーション	研修相談係	
9:30 - 10:30	最新の治療ガイドライン		
10:40 - 11:40	最新の薬剤情報・薬物相互作用の考え方		
11:40 - 12:20	昼休み		
12:20 - 12:50	合併症に関する最近の話題		
13:00 - 13:30	HIV関連神経認知障害（HAND）		
13:40 - 15:00	ケーススタディ		
15:00 - 15:30	総括・質疑応答		

総合司会

2014年度 地域支援者コースプログラム

2014年10月17日（金）

会 場：

時 間	講 義 内 容	講師氏名	役 職
10:00 - 10:15	集合・受付		
10:15 - 10:20	開会挨拶		
10:20 - 10:30	オリエンテーション		
10:30 - 11:20	HIV感染症の治療		
11:30 - 12:10	HIV感染症診療における社会資源の活用		
12:10 - 13:00	昼食・休憩		
13:00 - 14:00	HIV感染者/AIDS患者の療養支援		
14:10 - 15:40	HIV感染者診療における地域支援者の役割		
15:40 - 16:00	質疑応答		

総合司会

2014年度 周産期・小児医療コースプログラム

2013年11月7日（金）

会 場：

時 間	講 義 内 容	講師氏名	役 職
12:30 - 13:00	集合・受付, ACC紹介DVD上映		
13:00 - 13:05	開会挨拶		
13:05 - 13:10	オリエンテーション		
13:10 - 13:40	HIV感染症と抗HIV療法		
13:40 - 14:10	HIV感染妊婦の産科管理		
14:10 - 14:20	休 憩		
14:20 - 15:00	HIV感染妊婦から出生した児の管理		
15:00 - 15:30	HIV感染妊婦の周産期ケアと分娩		
15:30 - 15:40	休 憩		
15:40 - 16:10	HIV感染妊婦と出生児に対する支援		
16:10 - 16:50	総合討論・質疑応答		
16:50 - 17:00	閉会挨拶		

総合司会

独立行政法人国立国際医療研究センター病院
エイズ治療・研究開発センター研修
(ACC Clinical Training Course) 申込書

2014年 月 日

独立行政法人国立国際医療研究センター理事長 殿

住 所
施 設 名
施 設 長



独立行政法人国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター研修 (ACC Clinical Training Course) 募集要項に基づき、下記の者の申込をいたします。

フリガナ		生年月日	19	年	月	日 (歳)
		性 別	1. 男 2. 女			
氏 名		役 職 お よ び 職 種				

希望コース (該当コースに○をお入れ下さい。)

1週間コース (5日間)	A. 医 師 B. 看護師等【外来実習】 C. 看護師等【病棟実習】
薬剤師コース (2日間)	
歯科コース (3日間)	A. 歯科医師 B. 歯科衛生士 C. 歯科看護師

※ 1週間・薬剤師・歯科コースで受講することのできる回 (月) をお選び下さい。 (複数記入可)

(いずれも可 第1回 (6月) 第2回 (7月) 第3回 (9月) 第4回 (10月))

1ヶ月コース (コーディネーターナース)	2014年10月6日 (月) ~ 2014年10月31日 (金)
※ 受け入れ時期の調整や研修日程の分割など御相談に応じますので、研修担当までお問い合わせください。	
短期・基礎コース (2日間)	2015年1月29日 (木) ~ 2015年1月30日 (金)
アップデートコース (1日間)	2014年9月26日 (金)
地域支援者コース (1日間)	2014年10月17日 (金)
周産期・小児医療コース (1日間)	2014年11月7日 (金)

研修申込施設の事務担当者			
住 所	〒		
施 設 名			
課 係 名		担当者名	
連 絡 先	TEL	()	
	FAX	()	
	E-mail		

受付確認

氏 名			
申込者記入欄			
所属施設名 及び所在地	〒 (所属施設名) TEL () FAX () E-mail		
緊急連絡先 (自宅等)	〒 TEL () FAX () E-mail		
取得免許	免許		専門分野・領域
取得免許上 最終学歴	学校名		学部・学科名
現在診療科	科(部・室) 外来 ・ 病棟		
HIV/AIDS患者 に対する 診療等経験	①診療等経験	1. 有 経験期間 (年 ヶ月) 診療等症例数 3 例未満 ・ 10 例未満 ・ 10 例以上 2. 無 ※1. とお答えされた方は②の設問もお答え下さい。	
	②①のうち外来での 診療等経験	1. 有 経験期間 (年 ヶ月) 2. 無	
HIV/AIDS関係の 研修受講実績	1. 有 ※1. とお答えされた方は以下の研修受講実績記入欄(開催時期・主催施設・研修名) 2. 無 にご記入下さい。また実績が多数の場合は、直近の実績をご記入下さい。		
	研修受講実績記入欄		
研修希望理由	※当研修を希望する理由(目的)・研修の自己目標などをご記入下さい。		

所属施設長記入欄		
推薦理由	1. 現在HIV/AIDS診療等の担当者 2. 研修修了後、HIV/AIDS診療等の担当者になる予定 3. その他 ()	
所属施設 の区分・ 医療体制	①所属施設の区分	1. ブロック拠点病院 2. 中核拠点病院 3. 拠点病院 4. 一般医療機関(病院・診療所) 5. 行政関係機関 6. その他 ()
	②-1 所属施設の医療体制 ウイルス疾患指導料 加算対象施設の有無	1. 有 2. 無 ※2. とお答えされた方は②-2の設問もお答え下さい。
	②-2 ②-1が加算できな い理由について	1. 現在、人員・設備などの施設基準を満たしていないが、 施設基準要件取得へ向け整備している。 2. 現在、人員・設備などの施設基準を満たしていないが、 今後、施設基準要件取得を検討していく予定である。 3. その他 ()

独立行政法人国立国際医療研究センター病院
エイズ治療・研究開発センター研修
(ACC Clinical Training Course) 申込書

2014年 月 日

独立行政法人国立国際医療研究センター理事長 殿

住 所 東京都〇〇区〇〇1-21-1

施 設 名 〇〇〇〇〇〇病院

施 設 長 院長 〇 〇 〇 〇

印

独立行政法人国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター研修 (ACC Clinical Training Course) 募集要項に基づき、下記の者の申込をいたします。

フリガナ	コ ク サ イ カ ズ オ	生年月日	19 年 月 日 (歳)
		性 別	① 男 2. 女
氏 名	国 際 一 男	役 職 お よ び 職 種	感染症科医長

希望コース (該当コースに○をお入れ下さい。)

○ 1週間コース (5日間)	① A. 医 師 B. 看護師等【外来実習】 C. 看護師等【病棟実習】
薬剤師コース (2日間)	
歯科コース (3日間)	A. 歯科医師 B. 歯科衛生士 C. 歯科看護師

※ 1週間・薬剤師・歯科コースで受講することのできる回 (月) をお選び下さい。(複数記入可)

(① いずれも可 第1回 (6月) 第2回 (7月) 第3回 (9月) 第4回 (10月))

1ヶ月コース (コーディネーターナース)	2014年10月6日 (月) ~ 2014年10月31日 (金)
※ 受け入れ時期の調整や研修日程の分割など御相談に応じますので、研修担当までお問い合わせください。	
短期・基礎コース (2日間)	2015年1月29日 (木) ~ 2015年1月30日 (金)
アップデートコース (1日間)	2014年9月26日 (金)
地域支援者コース (1日間)	2014年10月17日 (金)
周産期・小児医療コース (1日間)	2014年11月7日 (金)

研修申込施設の事務担当者			
住 所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇1-21-1		
施 設 名	〇〇〇〇〇〇病院		
課 係 名	〇〇課〇〇係	担当者名	〇 〇 〇 〇
連 絡 先	TEL	〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 (内線〇〇〇〇)	
	FAX	〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇	
	E-mail	*****@****. ****. ****	

受付確認

氏 名	国 際 一 男		
申込者記入欄			
所属施設名 及び所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇1-21-1 (所属施設名) 〇〇〇〇〇病院 TEL 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 FAX 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 E-mail *****.***.***		
緊急連絡先 (自宅等)	〒□□□-□□□□ 東京都□□区□□2-12-2 TEL □□□(□□□)□□□□ FAX □□□(□□□)□□□□ E-mail #####.###.###		
取得免許	医 師 免 許		専門分野・領域 △△△△△
取得免許上 最終学歴	学校名	△△△大学	学部・学科名 医学部△△△科
現在診療科	感染症科(部・室) (外来) ・ (病棟)		
HIV/AIDS患者 に対する 診療等経験	①診療等経験	① 有 経験期間(年 ヶ月) 診療等症例数 3例未満・10例未満・10例以上 2. 無 ※1. とお答えされた方は②の設問もお答え下さい。	
	②①のうち外来での 診療等経験	① 有 経験期間(2 年 6 ヶ月) 2. 無	
HIV/AIDS関係の 研修受講実績	① 有 ※1. とお答えされた方は以下の研修受講実績記入欄(開催時期・主催施設・研修名) 2. 無 にご記入下さい。また実績が多数の場合は、直近の実績をご記入下さい。		
	研修受講実績記入欄	〇〇〇〇年〇〇月 〇〇〇〇〇病院 エイズ〇〇〇研修会	
研修希望理由	※当研修を希望する理由(目的)・研修の自己目標などをご記入下さい。		
	〇〇〇〇〇.....		

所属施設長記入欄			
推薦理由	① 現在HIV/AIDS診療等の担当者 2. 研修修了後、HIV/AIDS診療等の担当者になる予定 3. その他()		
所属施設 の区分・ 医療体制	①所属施設の区分	1. ブロック拠点病院 2. 中核拠点病院 ③ 拠点病院 4. 一般医療機関(病院・診療所) 5. 行政関係機関 6. その他()	
	②-1 所属施設の医療体制 ウイルス疾患指導料 加算対象施設の有無	1. 有 ② 無 ※2. とお答えされた方は②-2の設問もお答え下さい。	
	②-2 ②-1が加算できない 理由について	1. 現在、人員・設備などの施設基準を満たしていないが、 施設基準要件取得へ向け整備している。 ② 現在、人員・設備などの施設基準を満たしていないが、 今後、施設基準要件取得を検討していく予定である。 3. その他()	